

統計グラフコンクールの作品制作指導

安城市立安城南部小学校

1 統計グラフコンクールへの参加

毎年、夏休みの選択課題の一つとして、希望者を集め、統計グラフコンクールに参加している。本校では、算数科主任を中心として、それぞれの担任が協力し、組織的に取り組んでいる。

平成30年度より、多くの児童が参加できるように取り組みを始めた。統計グラフへの認知度の低さや内容の難しさなどが児童の取り組みへの課題であると考えた。そこで、算数科主任による希望者説明会を開いた。この際、低学年と高学年に分けて開催したり、配付書類を変えたりして分かりやすく伝わるように工夫した。

本校からは、毎年、県コンクールで入賞したり、全国コンクールに出品したりする作品があり、実際に作品を見ることで、児童のやる気を引き出すことにつなげている。

2 統計グラフ制作指導

(1) 説明書の配付

制作日程の書類を各担任に配布し、学級毎に希望者を募り、担任が説明を行う。優秀作品の紹介と作品制作の手順などを、愛知県のHPに記載されている「統計グラフを作ろう!」を参考にしながら説明する。

(2) テーマ決め

身の周りのことや興味のあること、社会で話題になっていることなどからテーマを考える。そこで、制作の意欲を高めるために、自分が知りたいことや調べたいことを中心にテーマを決定していく。

(3) アンケート作り・集計

アンケートを作成する際に、次のようなポイントを押さえて作成する。

- ・答えやすく、集計しやすくするために、記述式ではなく、選択式の質問を多くつくる。
- ・グラフが偏らないように、どの質問をどの種類のグラフでまとめるのかを、事前に計画を立ててアンケートを作成する。
- ・その他の回答が多くなるように、多くの選択肢が用意できる質問にする。
- ・まとめやすいように、質問に応じて、理由を聞く問いをつけて詳しく分かるようにする。

これらのポイントを押さえながら、個別指導を行い、アンケートの作成を行う。また、アンケートを行う際には、先生や友達に必ず自分からアンケートの依頼をするようにしている。

(4) 作品作り・レイアウト作成

アンケートの結果をもとに、作品作りに取り掛かる。見やすい色合いを考えたり、分かりやすいレイアウトで配置したりする。質問に応じて、色紙等で装飾して読み手をひきつける工夫を行う。最後に、集計表と数字が合っているかをきちんと確認することを忘れないようにする。

3 取り組みの成果

愛知県統計グラフコンクール

令和2年度

金賞 1点

銀賞 1点

銅賞 2点

奨励賞 1点

令和元年度

金賞 1点

平成30年度

銀賞 1点

平成29年度

金賞 1点

銅賞 1点



【H29 全国コンクール佳作作品】